

めたばかりなんです。昔
園芸屋に「二年ほど勤めていま
した。もともと草花が好き
ですから。去年も二十五鉢作
ったんですが、うまくいかな
いです」
白鳥おじさんの吉川さんと
もすっかり顔なじみという木
村さんは、
「人に笑われるかもしれない
が、これからもできるかぎり
エサを贈り続けよう」と
、白鳥へ注ぐ愛情のほどをを
語ってくれました。

エサを贈り続けて五年の木村さん

「普通、白鳥はシナと茶がら
十袋にもなるそうです。
白鳥おじさんの吉川さんと
たばかりなんですよ。昔
園芸屋に二年ほど勤めてい
ましたし、もとと草花が好き
ですから。去年も三十五鉢作
ったんですが、うまくいかな
いですね」

(1975世界農林業センサスから)

地区別	新 津	荻 川	金 津	小 合	新 関	計
乳 牛	146 ⁹⁰	29	1	0	111	287
豚	525 ⁶⁸	568	12	2	134	1,241
鶏	3,403 ³¹	376	631	250	9,856	14,516

お買物、ご用命は市内で

・お正月には、おめでとう電話を…。ごぶさたしている方にも喜ばれます。

電話のむこうはどんな顔



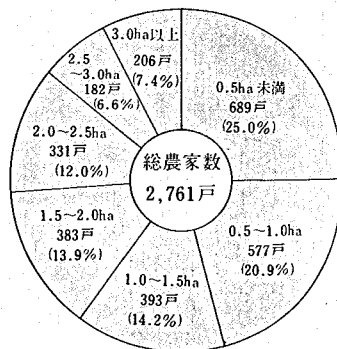
新津電報電話局



調査にご協力ください

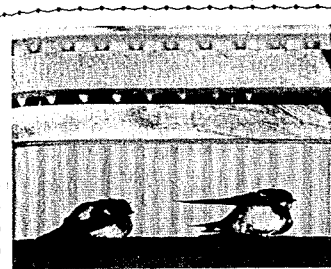
昭和五十年に行われた農林業センサスの当市分の結果の一部です。

経営耕地別農家数
(1975世界農林業センサスから)



舟は長さ4.5m、幅80cmの大きさです

りは小型のもです。
その舟を図書館では——たぶんこの地帯で使われたもので、遠くから流れてきたものではないでしょう。また舟自体が小さいので荷物の運搬などに使ったのでは……。寛永通宝が二枚ありましたが、これと舟の年代とは必ずしも結びつかないで、舟はたぶん千百年くらい前のものではないでしょうか——と分析しています。
それにしても、伝説を秘めた親子湯付近から古代の舟が発見されるなんて不思議な図様ですね。



残念、寒波でミツバメ、ダウン

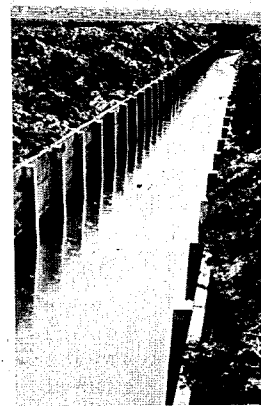
この冬の前半は記録的な暖冬でしたが、それにまつわる話題を一つ。暖気にまどわされてか、つい南の国へ帰りそびれたツバメの話です。

ところは七日町。杵正自動車商会の工場のひさしを根城に、4羽のツバメが飛びかかっていました。工場の人話では、「姿を見たのは12月初め頃からで、朝出ていって夕方になると帰ってくる」のだそうです。

しかし暖冬を楽しんでいたツバメも1月7日の寒波にはまいった様子で、写真のように4羽が重なり合って寒さにふるえていました。さっそく保健所で保護しましたが4羽とも幼鳥のうえ、エサを食べていないせいか次第で体力がなくなつたため、寒さにやられて次々に死んでしまいました。

A black and white photograph showing two construction workers in hard hats and safety vests standing on a pile of debris. A large excavator is visible in the background.

突然の掘り出しものに上田さんと和久井さんはビックリ



丸木舟はこの排水路の下に眠っていました

土の中から舟が……

古代のロマンを乗せた丸木

年もおしつまった先月末、北上新田付近の排水路改修工事現場の堀の中から、古代のものと思われる「丸木舟」が発見された話題になっています。

この丸木舟が発見された場所は、北上新田と三小を結ぶ

通学路のまん中あたりで、この付近は昔から「親子溝」があったと言われています。沼にはまった子を助けようとした母がいっしょになって沈んでしまったという悲しい伝説のあるところです。

見した上田徳之麤さんと和久井正範さんは――最初は昔の倒木かと思ったんですが、岡にあげたらどうも舟に思いました――と、古代のロマンをのせた舟の突然の浮上にビックリした。この舟は、長さ四・五

お買物、ご用命は市内で

ボリュームある肉料理専門店

とんかつ
すき焼

岩箱

新津市本町3 TEL 24516

くらしを快適に
除湿機・ふとん乾燥機は

新町2丁目

田村電機商会

TEL 代2-0653